

(宛先) 松山市監査委員

松山市長 野 志 克 仁

令和 2 年度行政監査結果報告に基づく措置通知書

令和 3 年 4 月 21 日付松監第 74 号監査結果報告に基づき、又は当該監査の結果を参考として講じた措置の状況について、地方自治法第 1 9 9 条第 1 4 項の規定等により通知します。

所管部課等 総合政策部 防災・危機管理課	所管課等長氏名 藤本 康 信
措置の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 措置を講じた <input type="checkbox"/> 措置を講じる予定 <input type="checkbox"/> 措置を講じない
指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>①備蓄物資の在庫管理等について</p> <p>防災備蓄倉庫において、リストの数量と現在数が異なるものが見受けられた。</p> <p>現状では、在庫管理や賞味期限の管理（以下「在庫管理等」という。）は、エクセルデータによるリストと人的資源による現物管理で行われている。しかしながら、当該倉庫は集中備蓄施設であり、その性質から備蓄数量が当然多量になるものであるから、在庫管理等に当たっては誤りが生じないための措置が必要である。ICT の導入が難しいのであれば、棚ごとで個別に数量管理を行い把握するなどの方法により、効率的で誤りのない在庫管理等に努められたい。</p> <p>また、救急箱に保管する外用薬等で、使用期限等（以下「期限」という。）が経過しているものが見受けられた。外用薬等の具体的な期限について、リストには記載がなく、防災・危機管理課でも把握がされていなかった。外用薬等は体内に入れるものではないが、期限が経過したものには効能がないことや、皮膚に炎症を引き起こす可能性もあることから、救急箱内の外用薬等について期限の管理を行われたい。</p>	<p>① 備蓄物資の在庫管理等について</p> <p>リストの数量と現在数が異なっていたことについては、現在数にリストの数量をあわせました。</p> <p>今後、当面は、エクセルを活用した在庫管理を継続し、二重チェック体制の強化や定期的な現場での在庫の確認、さらには収納の仕方を工夫するなどして適切な在庫管理が行えるよう努めていきます。</p> <p>また、他市事例を参考に ICT の活用などについて研究し、適正で効率よく実施できる在庫管理の仕組みを検討していきたいと考えています。</p> <p>救急箱については、使用期限等が経過しているものを確認して、誤って使用しないように救急箱から取り出しました。また、入替もしくは更新の必要性を検討し、必要なものを抽出し、現在、発注しています。</p> <p>今後も、使用期限前に入替を行うなど、適切な管理に努めます。</p>